

4

だ い ば し ぜん かん きょう い かん きょう きょう いく かつ どう  
お台場の自然環境を活かした環境教育活動

港区立港陽小学校

東京都 港区



▲海苔づくりを体験した生徒たち



港区立港陽小学校は、お台場の海のすぐ近くにありま。お台場の海は都会の海ですから、本当にきれいなのかと疑問に思う人は少なくありません。港陽小学校の子どもたちも初めはそうでした。目の前にあるのに「遠い海」…。そんな気持ちが、アサリの稚貝の放流やアマモの森づくり、干潟の生き物観察会などを体験し、校内に海水ビオトープをつかったあたりからどんどん変わっていきま。一人ひとりがペットボトルで海水を運び、海で見つけたカレイやアメフラシなどを放して完成させた海水ビオトープが、子どもたちの「海への入口」になったのです。



▲お台場干潟の生き物観察



▲海苔づくり教室

さらに、学校、行政、ボランティアからなる「お台場環境教育推進協議会」の協力により、子どもたちによる伝統の海苔づくりがお台場で実現しました。海の力と人の力が合わさってできた海苔養殖の再生は、かつて海苔の特産地だった江戸前の海に43年ぶりに復活した“快挙”でした。海苔は全校児童に配りました。

「海の味!」「自分でつくったからおいしい」「またつくりたい」…。口々に感想を述べる子どもたちは、こうした自然体験学習を通じて海の豊かさを実感し、自然環境と生命を大切に思う健全な心を育てています。今では、『海水ビオトープ新聞』の発行や海の生き物をあしらった山鉾をつくるなどすっかり海の子に。子どもたちが作詩した『港陽小音頭』にも「海の力」が歌い込まれています。



▲海水ビオトープづくり



▲お台場干潟の生き物観察後の授業



所在地

東京都港区台場1-1-5



現地への交通

●ゆりかもめ・お台場海浜公園駅から徒歩約6分



近隣の観光地、施設など

- 台場公園
- フジテレビ
- パレットタウン
- 水の科学館



活動内容

- 7月 「お台場干潟の生き物観察会」
- 8月 「鳥の島の清掃」
- 10月 「お台場生きもの図鑑の作成」
- 11月 「東京ベイクリーン大作戦の実施」
- 12~1月 「海苔養殖の再生と海苔づくり教室」、通年「海水ビオトープの維持管理」、などの体験学習



活動主体名

●港区立港陽小学校  
(<http://www2.rosenet.ne.jp/~koyo-e/>)



応募者又は推薦者・担当部局名・連絡先等

港区 教育委員会 庶務課  
【電話番号】  
03-3578-2711